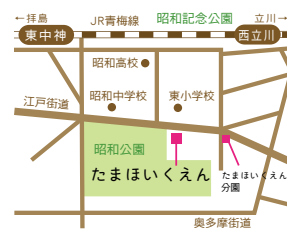


アクセスマップ

「くじらしま」は、昭島市内の以下の4園で開催している地域の子育て支援事業です。

たまほいくえん

〒196-0033
東町 5-1-40
☎ 042-544-1151



ながみほいくえん

〒196-0025
朝日町 5-4-17
☎ 042-545-0255



イコロ昭和の森

〒196-0005
代官山 1-2-2
☎ 042-545-0156



ミナバもくせいのもり

〒196-0035
もくせいの杜 1-2-25
☎ 042-519-4378



「くじらしま」ではさまざまな支援活動をしています。地域で子育てを行っている方は、どなたでもご参加いただけます。詳細は、右のQRコードより、ご確認ください。



【発行】社会福祉法人多摩育児会 〒196-0033 東京都昭島市東町 5-1-39 ☎ 042-519-5597
<https://www.tns.or.jp>

子育て支援
コンテンツ

イベントパーク（行事体験）

園の行事に参加、体験いただけます。

デイリーパーク（体験保育）

親子で日常の保育生活を体験（お子さまの給食有。無料）

子育てワークショップ

ミュージックダンス、わらべうた、食育、子育て広場、子育てサークル。

たまごパーク

妊婦さんや0歳児が対象の遊び場。身体測定も実施。

ひよこパーク

在園児以外のお子さまが対象の遊び場です。

育児相談（随時受付）

各園にて受付けています。時間はご相談ください。

園内見学（随時受付）

各園にて受付けています。時間はご相談ください。

一時預かり保育（有料）

地域のお子さま対象です。詳細は各園へお問合せください。

多摩育児会の子育て支援事業「くじらしま」は昭島の子育てを応援しています！

こそだておうえんマガジン

くじらしまだより



もくじ

おうちでできるシリーズ
インタビュー | チーム3匹の羊さん
たまほいくえんの羊毛プロジェクト
ミナバのこそだてコンテンツ紹介
ほいくの4コマ「どこにいくの？」

……02
……04
……05
……06
……07

2025 AUTUMN

10-12月

のびのびBOX

【準備するもの】

トレイ（1つ）、タッパー（1つ）、メジャー（3〜4つ）、大きいビーズ、リング、カッター、グルーガン、両面テープ

【制作のポイント】

タッパーのふたに穴を開けメジャーの引っ張る部分を外側に出し、容器の底にメジャー本体をグルーガンで固定。フタの上に出した引っ張る部分には、大きいビーズやリングで変化を持たせることで難易度をつける。

【遊び方】

ビーズやリングを指でつまみメジャーをのぼしたり、指をはなして元に戻したりして遊ぶ。

1 三指を使って遊ぶ おうちで作れる教具

微細運動の発達は、まず、握る・掴む・摘まむといった基本的な動作から始まります。反射的な掴む動作から、意図的に掴む動作ができるようになり、それが、見たものに手を伸ばし掴むようになり、手と目の協応動作が発達していきます。その後、親指と他の指を使って摘まむ動作ができるようになり、徐々に小さなものでも正確につかめるようになります。これが、三指（親指・人差し指・中指）の発達へ繋がっていきます。私たちが文字を書いたり、絵を描いたり、箸でご飯を食べたり…必ず使っているのが、この三指です。三指が発達することは、「生きる力」を育てることに繋がります。指先は、脳に繋がっている神経がたくさんあり、【第二の脳】とも言われています。



そこで、この三指の発達を促す「おうちで作れる教具」をご紹介します。「おうちで作れる…」をコンセプトとしていますので、材料はすべて100円ショップで揃えることができ、手軽に作ることができます。指先を使う遊びを、是非、ご家庭でも取り入れてみてはいかがでしょうか。

対象年齢0〜1歳児

- ・のびのびBOX
- ・マジックテープ
- ・ストロー落とし

対象年齢1〜2歳児

- ・フルーツ絵合わせ
- ・絵合わせボード
- ・フェルトボールの選り分け

上記を、右のQRコードのリンク先にて、動画でご紹介しています。おうちでじっくりできる教具から、外出先に持ち運べる教具まで、多数ご紹介しています。ご家庭で簡単に作れる教具で楽しんでみませんか。



【準備するもの】

牛乳パック（底の部分は最後に使うので取っておく）、ペットボトル、タッパー（牛乳パックを入れるもの）、園芸ネット（100均にあります。排水溝ネットでも可）

【作り方】

- ①タッパーに水を入れ、牛乳パックを2、3日つけておく
- ②牛乳パックの外側と内側についているシートをはがす
- ③②の牛乳パックをちぎって細かくする
- ④ペットボトルに細かくした牛乳パックと水を入れる

⑤ペットボトルを上下に振る

⑥ペットボトルの中身を入れ物に出して、ネットの上ののせていく

⑦水気を切り、乾かす

⑧ネットから外し、好きな形に切ったら完成！



3 親子でクッキング さつまいもクッキー

おいしくたのしく



【材料】

〈15〜20枚分〉
さつまいも…50g
砂糖…20g
油（何でもOK）…15g
小麦粉…60g

【作り方】

- ①さつまいもの皮をむき、1cmの輪切りにして10分ほど水にさらし灰汁を取る
- ②水気をよく切り耐熱の器に入れ、さつまいもが隠れるくらいの水を入れる
- ③電子レンジに入れ、（600W3〜4分・500W4〜5分）加熱する
- ④さつまいもがやわらかくなったら水は捨てる
- ⑤食品用ビニール袋やチャック付きビニール袋にさつまいもを入れ熱いう

ちに潰す

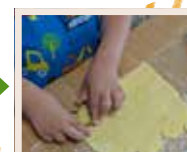
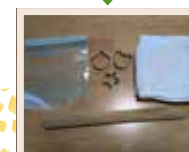
（熱いのでタオルに包むと良い）

⑥⑤に砂糖・油を入れてよく混ぜてから、小麦粉を加えてよく混ぜる

⑦生地が混ざったらビニール袋に入れたまま3〜5mm程度の厚さに伸ばす

⑧好きな型を使って抜く（型がなかったら丸めて潰す（3〜5mmの厚さ））

⑨クッキングシートを敷いた天板に並べ、170℃に予熱したオーブンで15分焼く



ほかにも動画で
ご紹介しています！





AUTUMN INTERVIEW

たまほいくえん・羊プロジェクト●チーム3匹の羊さん 「羊毛の魅力を活かしたもののづくり」

多摩育児会では、さまざまな外部講師をお迎えして子どもたちの体験活動を行っています。今回はたまほいくえんで「羊毛」をテーマに創作活動を行う講師の3人にお話をお聞きしました。

Q: はじめに3人について教えてください。

野津山さん(中央写真左): 私たちは、吉祥寺の羊毛店「アナング」の元同僚。紡ぎ車や織り機、紡ぎの原料となる羊毛、綿を豊富に取り揃えるこのお店で、毎日ワークショップをしていました。5年前にお店が閉店した後、渡辺さんは作家として羊毛を用いた作品や衣装の制作、猪野さんは子育てに専念、そして私はフリーランスで書籍の編集の仕事と靴職人として羊毛を利用した靴作りを行い、それぞれ別々で活動していましたが、今回このプロジェクトがきっかけで再会しました。

Q: 今回のプロジェクトについて教えてください。

野津山さん: 私が仕事で羊毛工作がテーマの書籍出版企画を始めた頃でした。娘がたまほいくえんの園児で、園では昔から羊毛を用いたタペストリーを卒園制作にしていると知り、子どもの羊毛工作の記事作りの協力を園に相談しました。これがきっかけで、羊の毛刈り見学、毛の洗浄、染色からフェルトボール作りなど、生き物である羊の毛が私たちの身の回りの様々な物に形を変えて役立っていることを園児さんたちに

知ってもらう年間を通じたプログラムが始まりました。

Q: 活動で大切にしていることや活動を通じて気がついたことがあれば教えてください。

渡辺さん(中央写真右): 私は作家なので、ワークショップを通して作品の価値も伝えたいと思っています。例えば2時間という時間で何が作れるのか、ものづくりに近道はないこと、作り手のつける価格や価値を理解してもらうことも大切になっています。また、活動を通じて、お年寄りから幼児、そして障害を持つ方々まで、誰もが同じものを作ることができるフラットでシンプルなものづくりの世界の大切さと、個々の「色」や「形」を大切にできる羊毛の素晴らしさに気がつくしました。

猪野さん(中央写真中):

子どもが自分で作ったという感動がうすれてしまわないように、手を出し過ぎず、時には見守るということ大切にしています。毎回子どもたちの反応や集中力は私の予想を超えてきます。何かを作り終わった後の達成感のある表情

は、見ていて本当に嬉しくなります。手を動かして何か作って楽しいよと改めて子どもたちから教わった気がします。

Q: 読者へのメッセージをお願いします。

野津山さん: 羊毛は、特別な技術や知識を必要とせずアイデアを形にできる魅力的な素材です。完成品のいびつさすら魅力的な要素となります。お金を出せば何でも手に入る便利な世の中だからこそ、自分の手で少し時間をかけてものを作ることに、意味と価値があると思います。ぜひ、羊毛にご興味持っていただき、実際に触れていただければ嬉しいです。

感じる

本物の羊に
会ったよ!

八王子の磯沼牧場から羊がきました! 間近で見たり触れたりすることができて大興奮の子どもたち。牧場主の磯沼正徳さんから、夏を過ごすために毛刈りをするお話も聞きました。ふわふわの毛が刈られると『お洋服脱いだみたいだね』という声。羊の姿、鳴き声、匂い、毛の感触、肌の温度など五感を使って感じた1日でした。



羊プロジェクト



たまほいくえんでは、日頃より物を作りだす力を大切にしています。大昔から羊は人間の生活に密接に関っている身近な動物であることを知り、『ひつじプロジェクト』を立ち上げ、活動をスタートしました。春に羊の親子と出会い、羊毛から様々なものづくり活動を広げています。

活動の目的

学びと伝承: 羊と私たちの生活(衣食住)や文化について学ぶ
発見と工夫: 体験を生活の中に取り込み、日常的に継続して学ぶ
創造と習得: 羊毛から作り出される作品を通して、創造力やものづくりの力を育む



私たちの生活と 羊の繋がりがって?

羊と私たちの生活(衣食住)との繋がりについて勉強しました。
●糸を紡ぎ、編み物・織物をして衣類などを作る。
●羊のお肉やミルクを食べて生活をしている人がある。
●ゲルという羊毛を使った家に住む国がある。などお話を聞き、実際に毛から衣類ができる様子などを見学しました。その他羊の種類や生態についても学びました。



活動からの学び

今回の活動を通して、身の回りの物は、誰かによって作り出されているという事を学びました。毛刈り後の毛がすぐにセーターになるのではなく、毛を洗い、乾かし、染めて、ブラシをかけ、糸を紡ぎ...たくさんの工程を経て出来上がる事と実感し、丁寧な手作りは時間がかかり『大変』である事も知ると同時に、表現する楽しさも身につきました。作業を通して好きな色・形・感触などをお友だちと共有して興味を持ち、探求する姿も多く見られました。今後も自ら物を作り・表現を楽しんでもらいたいです。

羊毛を使った ものづくりを体験

段ボール織りで作ったプレスレット、色とりどりの羊毛を使ったコースター・フェルトボール作りなど材料や手法の違いを体験しながら作品作りをしました。繰り返し作る事で徐々に上達をしています。また、白い羊毛の染色も行いました。化学染料を使用したレインボー染めや玉ねぎの皮を煮出して行った草木染の両方を行いました。



学ぶ

作る

ミナパもくせいのもりの子育てコンテンツ

子育てワークショップ

音楽あそび

音楽あそびで得られること

- ## デイリーパーク

体験保育



体験保育で得られること

お子さま

- 保護者さま

- 

2026 年 1 号認定
園児募集

イコロ昭和の森 ☎042-545-0156

募集人数

- 

对象

2025 年 10/14 (火)～10/23 (木) 10:00-16:00
土・日曜日を除く
現地（昭島市代官山 1-2-2）で配布

入園申込書受付

2025 年 10/27 ⑨～10/29 ③ 10:00-16:00

入園選考 2025 年 11/1 (土) 9:30

ミナパもくせいのもり ☎042-519-4378

募集人数

- 

对象

1号認定＝教育標準時間
9:00-13:00 を利用する園児

願書配布

2025 年 10/14 (火)～10/23 (木) 10:00-16:00
土・日曜日を除く
現地（昭島市もくせいの杜 1-2-25）で配布

入園申込書受付

2025 年 10/27 ⑨ ~ 10/29 ③ 10:00-16:00

入園選考 2025 年 11/1 (土) 9:30

赤い羽根共同募金 表彰式

皆様のご支援に感謝申し上げます

皆様のご協力もあり、毎年取り組んでいる赤い羽根共同募金が地域貢献活動として認められ、昨年末(2024/12/24)に東京都社会福祉協議会様から賞状をいただきました。これからもご協力のほど、よろしく願いたします。



A コマエッセイ

日々是保育

どこに行くの？

園のでできごとを多摩育児会の保育士
が4コマまんがでお伝えします！

